○　危機管理建設分野

区分	□ 新　規　　■ 再提案　(H27・4・16 第 136 回総会；伊那市)		
種類	■ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの □ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの □ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの □ その他（　　）	分野	□ 総務文教 □ 社会環境 □ 経済 ■ 危機管理建設
要望先	■ 国	担当省庁	国土交通省
	□ 県	担当部局	
	■ その他	名　　称	高速道路会社

件名	**11　高速道路に架かる市道橋・水路橋の点検、修繕に対する支援について**
提案市	伊那市
提案要旨	高速道路に架かる市道橋・水路橋の点検、修繕については、管理者である地方自治体の負担が大きいため、国の更なる支援と、高速道路会社の負担をお願いしたい。
提案理由	高速道路に架かる市道橋等は、橋梁の老朽化が進んでいる。市道橋からの落下物が原因となる事故が発生した場合の影響や責任は多大であり、早期に修繕等行う必要があるが、地方自治体単独では財政的な負担が大きく計画どおり進まない懸念がある。
現況及び課題等	伊那市の高速道路に架かる市道橋は19橋あり、水路橋を含めると22橋になる。建設から45年を経過し老朽化が進み、コンクリート剥離・落下により通行に影響を与えかねない損傷も確認され、緊急な対応が必要な状況であるが、22橋を短期間に修繕等を行うことは財政的に大きな負担となる。点検や修繕を行う際の高速道路本線の交通規制も高額である。 また、５年に１回の法定点検については、法改正により新技術の導入が可能となったものの、現状では対応する事業者も少なく、財政負担の低減にはつながっていない。 高速道路に架かる橋が原因となる事故リスクを早期に軽減するため、国の支援拡充と高速道路会社の負担をお願いしたい。
関係法令	道路法42条 道路法施行令35条の２ 橋梁定期点検要領